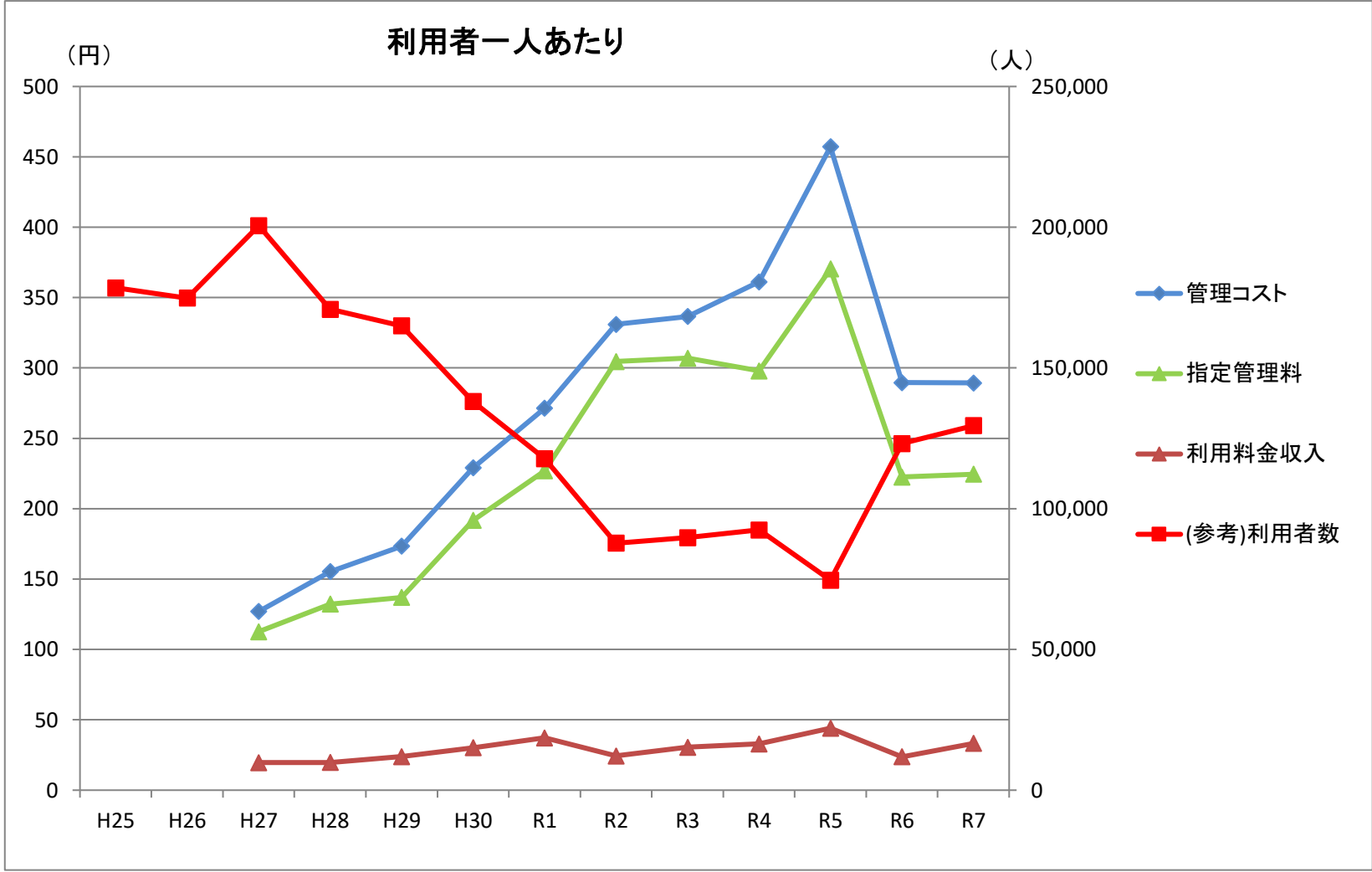
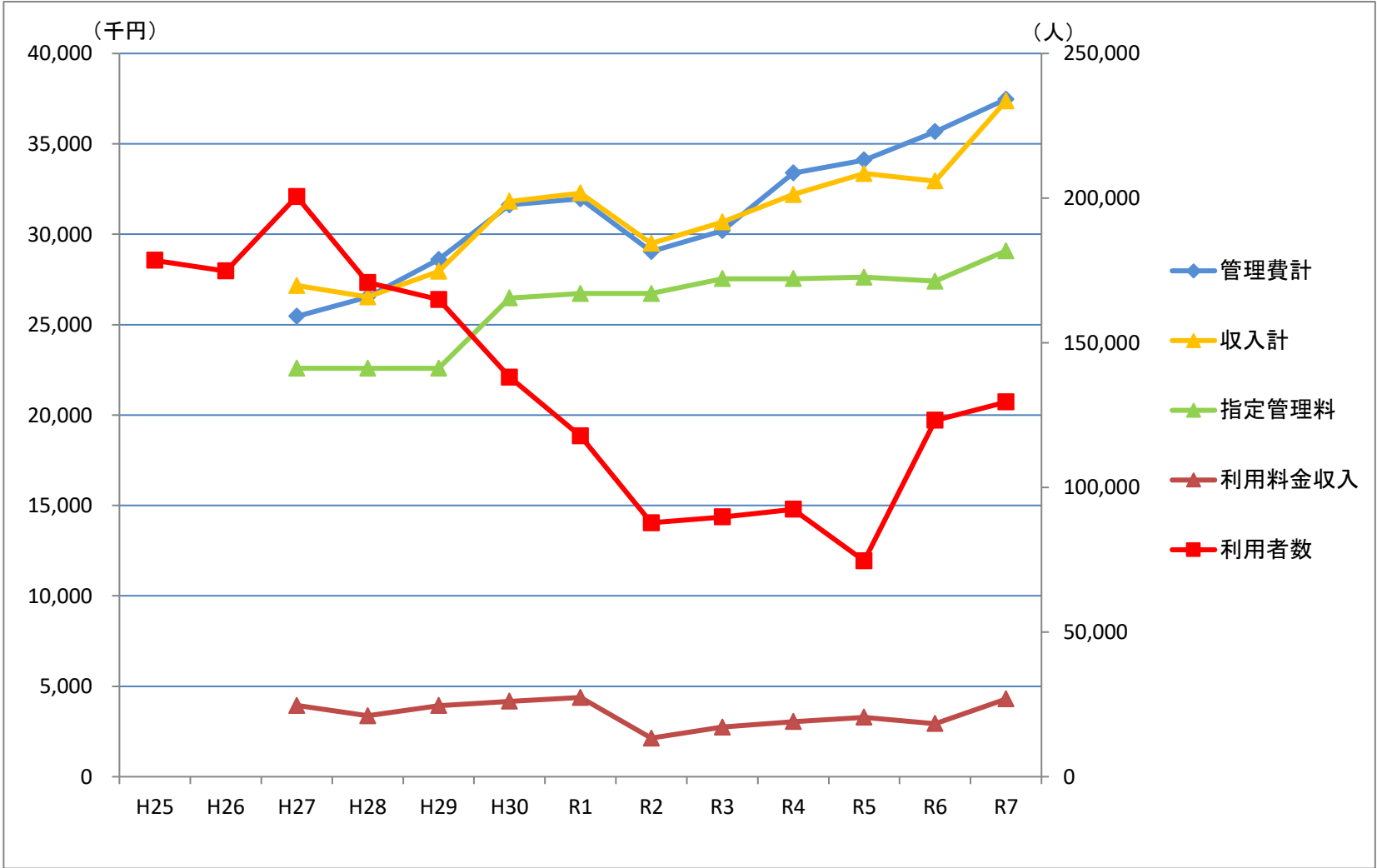


経営状況分析シート【施設名称:県民の森】

指標				単位	直営	指定管理																					
					H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
成果指標	利用者数	目標	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	159,927	159,927	141,784	114,545	105,386	141,174	142,434	143,695	147,478	
		実績	人	180,748	204,195	183,070	173,537	167,089	171,804	156,856	169,916	178,480	174,814	200,557	170,839	164,955	138,098	117,783	87,754	89,740	92,435	74,606	123,167	129,510			
		目標比	%		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86%	74%	62%	78%	88%	53%	86%	90%		
		H17比	%		113%	101%	96%	92%	95%	87%	94%	99%	97%	111%	95%	91%	76%	65%	49%	50%	51%	41%	68%	72%			
財務指標	指定管理料		千円												22,588	22,588	22,588	26,477	26,723	26,723	27,543	27,543	27,627	27,404	29,086		
	県負担割合(指定管理料／管理費計)		%												88.7%	85.1%	79.0%	83.7%	83.6%	92.0%	91.2%	82.5%	81.0%	76.8%	77.6%		
	利用料金収入(備品貸出抜き)		千円												3,938	3,370	3,930	4,166	4,382	2,134	2,742	3,042	3,286	2,930	4,300		
	利用料金比率(利用料金収入／収入計)		%												14.5%	12.7%	14.1%	13.1%	13.6%	7.2%	8.9%	9.4%	9.9%	8.9%	11.5%		
	収入計		千円												27,161	26,534	27,945	31,819	32,278	29,494	30,680	32,199	33,358	32,947	37,376		
	管理費計		千円												25,459	26,531	28,604	31,625	31,960	29,041	30,199	33,389	34,106	35,674	37,471		
	収支		千円												1,702	3	-659	194	318	453	481	-1,190	-748	-2,727	-95		
	収益率(収支／収入計)		%												6.3%	0.0%	-2.4%	0.6%	1.0%	1.5%	1.6%	-3.7%	-2.2%	-8.3%	-0.3%		
	/単位	一人あたり管理コスト		円												127	155	173	229	271	331	337	361	457	290	289	
		一人あたり指定管理料		円												113	132	137	192	227	305	307	298	370	222	225	
一人あたり利用料金収入		円												20	20	24	30	37	24	31	33	44	24	33			

※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。
※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。



実績変動の要因分析

令和7年度	物価高騰により管理費の増により、指定管理者の企業努力のみでは対応できる範囲ではないことから管理費を増額した。R6年度に比べて、光熱水費の節減に務めたものの、収支はマイナスとなっている。R7年度は積極的に自主事業が開催され、参加者数、収益ともに増加している。
令和5年度	社会情勢に伴う光熱水費高騰、消耗品費、備品リース代増により、管理費計が収入計を上回った。利用者数は、夏休み期間中の台風及びその復興に大きく影響され、減少している。また、コロナ禍に減少していた前年度の自主事業の人数と比較しても少ないため、自主事業の計画を見直す必要がある。
令和4年度	ウクライナ情勢による光熱水費高騰、リニューアル2施設を開設したことによる人件費・電気代増により、管理費計が収入計を上回った。
令和3年度	令和3年度から宿泊キャンプを通年実施により、夜間警備費分を指定管理料微増した。2施設改修工事後、エアコン等の使用増のため、光熱水費の支出が前年度より増加。
令和2年度	コロナ禍により、利用者数、収入計が前年度より大幅に下がり、利用者一人あたりの管理コスト、指定管理料の負担が増加。一方で、2施設の改修工事により、人件費が抑えられたため、管理費計が前年度より下がった。
平成27年度	大型滑り台遊具等撤去前のため、利用者数が約20万人である。利用者数が多いため、収支が高く一人あたりの管理コスト・指定管理料が低い。